

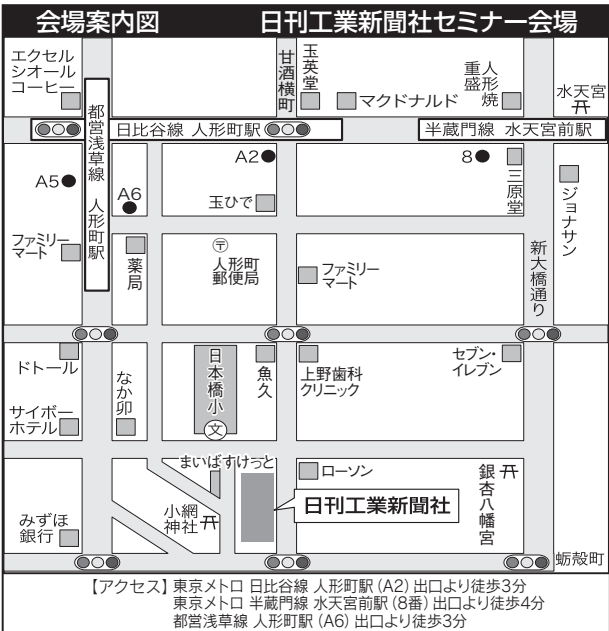
金型メーカーのための

# 【設計・加工・組立】 改善・管理のツボとコツ

日時 2019年 11月 25日(月) 13:00~17:00 (12:30 受付開始) 主催 日刊工業新聞社

会場 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム 東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル) 受講料 33,000円 (資料含む、消費税込)

※電卓をご持参ください。



## 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム

東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル)

### 【アクセス】

東京メトロ日比谷線『人形町駅』A2出口 徒歩3分、都営浅草線『人形町駅』A6出口 徒歩3分

東京メトロ半蔵門線『水天宮前駅』8番出口 徒歩4分

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。

※講義の録音・録画は固くお断りいたします。

### ●申込方法

申込書を郵送又はFAXにて下記にお申し込みください。ホームページからお申し込みできます。(http://corp.nikkan.co.jp/seminars/) 受講料は銀行振込で受講票及び請求書が到着次第、開催日1週間前までにお支払いください。

なお、キャンセルにつきましては開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。振込手数料は貴社でご負担願います。

口座名義	りそな銀行	東京営業部	当座	656007
株日刊工業新聞社	三井住友銀行	神田支店	当座	1023771
	みずほ銀行	九段支店	当座	21049
	三菱UFJ銀行	神保町支店	当座	9000445

### ●申込先 日刊工業新聞社 総合事業局 教育事業部 技術セミナー係

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル)  
TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215  
e-mail : j-seminar@media.nikkan.co.jp

## 受講 申込書

11/25 金型機械加工

お申し込みは FAX 03-5644-7215

■受講料：33,000円 (資料含む、消費税込)

※振込手数料は貴社にご負担ください。

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒		
	E-mail :	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は チェックをしてください。 <input type="checkbox"/>	

※お申込み受付後、受講票ならびに請求書をお送りいたします。

No.190360

### 個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。

なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

# 開催にあたり

金型メーカーの皆様は常日頃から品質を実現するための業務改善・管理に取り組んでいると思いますが、実際には効率面での管理・改善は不十分と自覚されているメーカーさんも多くおられます。

例えば、

- ・「他社さんはどうやって効率的に組み立ててるの?」
- ・「エンドミル、折れまくるんだけど、、、」
- ・「ウチの金型の日程管理は本当にこれで合ってるの?」
- ・「ウチのマシニング加工のやり方は間違っていない?」などなど。

小さな疑問や大きな問題点にぶつかっていませんか?

本セミナーでは設計から生産管理、CAM作業、マシニング加工、組み立てまで幅広く網羅し、その改善や管理のための具体的な事例を紹介しながら、講師が現役の頃使っていたノウハウや100社以上の現場を見て、学んできた必ず使えるベストな業務改善・管理のツボとコツを、課題に直面している現場作業員・現場管理者・現場リーダーに余すことなく伝授していく目からウロコの内容になっています!

## 講師

中小企業診断士 **村上 英樹** 氏

**【略歴】** 金型メーカーや部品加工業などでCAD/CAMによる設計業務・機械オペレーター、組み立て・トライ業務、生産管理業務などに23年間従事し、多品種生産や販路開拓で起こる現場の課題解決に取り組む。リーマンショックをきっかけとして中小企業診断士資格を取得。金型・部品加工業専門の経営コンサルタントとして独立・開業し、支援機関のコーディネーターとして技術相談窓口も担当。個人事業としては数十社以上、顧問契約先の技術・経営コンサルティングや、国・県の専門家派遣業務も行う。得意分野は、①金型製造や機械加工などの精算効率改善(専門はプレス金型)、②小ロット・一品生産の工程・日程管理、原価集計の仕組み構築、機械稼働率向上、③設計部門の管理・改善など。

## プログラム

### 第1章 生産管理編

- 金型メーカーのあるべき日程計画の方法
- 差し立て板が機能するようになった、その次は

### 第2章 マシニング加工・CAM作業編

- CAMを使った3D加工における工数に配慮したパスの作り方
- 3D加工における等高線加工と走査線加工、エンドミル条件の使い分け
- CAM作業での立壁仕上げのZ切り込み量はどうか考えるべきか
- CAM作業の事例におけるOJTでの教え方のポイント
- CAMの罨とは(ドリルの適正な加工条件)
- 金型の3次元加工で、小径ボールエンドミルが折れまくる
- マシニング加工の人的ミスのあるあると対策の考え方
- マシニングセンターの現実の精度と向き合い方
- マシニング加工における荒取り加工標準化の重要性
- エンドミル仕上げ加工の送り条件
- 効率が上がる治具づくりのススメ
- 多能工の育成手順 など

### 第3章 設計部門・組み立て編

- プレス金型設計者の人材育成手順と日程管理
- 設計のあるべき進捗管理の方法
- 金型設計における2次元設計、3次元設計、どちらが良い?
- 金型の組み立てを効率的に行う方法
- ペーパーレス時代において組み立て・保全管理者に求められるスキル など